提出仕様書No.	先方仕様書No.
	USConec Dwg # : 23670 rev.B

※仕様書がない場合には斜線 
を入れるようにしてください。(空欄にしない)

2024年9月4日
2021 <del>-</del> 0/11H

### 株式会社フジクラハイオプト殿

## 外注仕様書

Pre-Angled 1 × 12MT-GB Custom-TP(10N) with dimple

# 株式会社フジクラ 光コンポーネント事業部

光機器製品部

#### 1. 適用範囲

この仕様書を適用する物品の品名は、表1のとおりである。

表1

	品名	USC 図番 USC Dwg #	USConce P/N ※
1	Pre-Angled 1 × 12MT-GB Custom-TP(10N) with dimple	23670 (最新版)	23670

#### 2. 検査

本品の構造は、"USC Dwg #: 23670 (最新版)"による。 成形ロット: 同一成形日 (DN稼働含む)、同一キャビティ、同一成形条件の製品を同一成形ロットと定義する。 検査は、表2に沿って実施する。

表2

Table 2 検査項目 検査数量 品質判定基準 1.外形寸法 1個/ロット "USC Dwg # : 23670"の最新版に記載の寸法公差を満たす X1 Outside dimension 1pc/lot 2.外観 MTフェルールの外観規格(出荷検査用) 11個/ロット  $\times 2$ Appearance "ISSU-10002"の最新版による 11pcs/lot  $-0.35 \le X \le +0.35 \,\mu$  m 10個/ロット 3.微細孔偏心  $-0.35 \le Y-Yoffset \le +0.35 \mu m$ **X**3 Fiber hole eccentricity 10pcs/lot  $R \leq 0.50 \ \mu \, m$ 4.嵌合孔ピッチ 10個/ロット  $-1.5 \le P-4600 \le +1.5 \,\mu$  m **※**4 Guide hole pitch 10pcs/lot 5.微細孔傾き  $-30 \le X \le +30 \,\mu$  m/10mm 1対向/ロット **※**5  $-25 \le Y \le +25 \,\mu$  m/10mm 1set/lot Fiber hole tilt 6.微細孔径 1個/ロット  $\phi$  0.1253 ~  $\phi$  0.1259mm (重り50g)  $\times$ 6 Fiber hole diameter 1pc/lot 7.嵌合孔径 φ0.6990 ~ φ0.6996mm (重り100g, 可動式) 2個/ロット フェルール単体 **X**7 L孔とR孔の孔径差 ≦0.0003mm 2pcs/lot Guide hole diameter Before fiber assembly  $-0.050 \le X \le +0.050 deg$ 8.嵌合孔傾き 1個/ロット  $-0.050 \le Y \le +0.050 deg$ **X8** Guide hole tilt 1pc/lot L孔とR孔の平均値 ≦ +0.040deg (X,Y両方)

- ※1: 図面上の「▲ (DENOTES CRITICAL DIMENSION)」寸法を測定する 過去実績より算出した3 σ 値を加味しても規格を満たすこと
- ※2:1個でも不適合品が発見された際は全数測定とする。
- ※3: 抜取数は成形の開始5個、終了5個の計10個とする。 なお、規格値を満たせない場合は、全数測定による判定を行ってもよい
- ※4: 抜取数は成形の開始5個、終了5個の計10個とする。 なお、規格値を満たせない場合は、全数測定による判定を行ってもよい
- ※5: 注釈なし
- ※6: 新規金型で成形する場合はN=5でCp値1.67以上であることを確認すること。 ただし、既存金型の部品交換の場合は確認の必要はないものとする。
- ※7: 抜き取りは開始から1個、終了から1個とし、どちらかに偏ることがないようにすること。 新規金型で成形する場合はN=30でCp値1.67以上であることを確認すること。 ただし、既存金型の部品交換の場合は確認の必要はないものとする。
- ※8: 「L孔とR孔の平均値」は、下記計算式をもとに計算を行い、良品判定を行うこと。 ここで、 $X_i$  はL孔の篏合孔傾きXを示し、 $|\alpha|$ は $\alpha$ の絶対値を表す。

#### 計算式)

篏合孔傾きXの平均値: |(X<sub>L</sub>+X<sub>R</sub>) / 2| 篏合孔傾きYの平均値: |(Y<sub>L</sub>+Y<sub>R</sub>) / 2|

#### 計算例)

X<sub>L</sub> = +0.040deg、X<sub>R</sub> = -0.046degの時

|(0.040 + (-0.046)) / 2| = | -0.003 | = 0.003 ⇒ L孔とR孔の平均値: 0.003 deg

#### 3. 梱包

US Conec向けに出荷する際は、以下の仕様を満足すること PCPK-10013「USコネック向けバーコード貼付~梱包手順」※版数は最新版による

#### 4. 表示

外装(ダンボール箱)への表示は、指定のシールを用いて以下のことを表示する。

①受注番号

1)Order number

(在庫手配の場合は番号無し 記載不要) ②発注番号(=注文番号)

②Purchase order number

③品目コード

③Item code

④管理コード(在庫手配の場合のみ記載)

4 Management code

⑤品名

(5)Name of article

⑥数量

6 Quantity

⑦製造年月 西暦4桁. 製造月

Date manufactured : year . month

ただし、同一製番で同時に出荷する箱が複数になる場合は、1/2,2/2等の表示を行う。

#### 5. 提出書類/物品

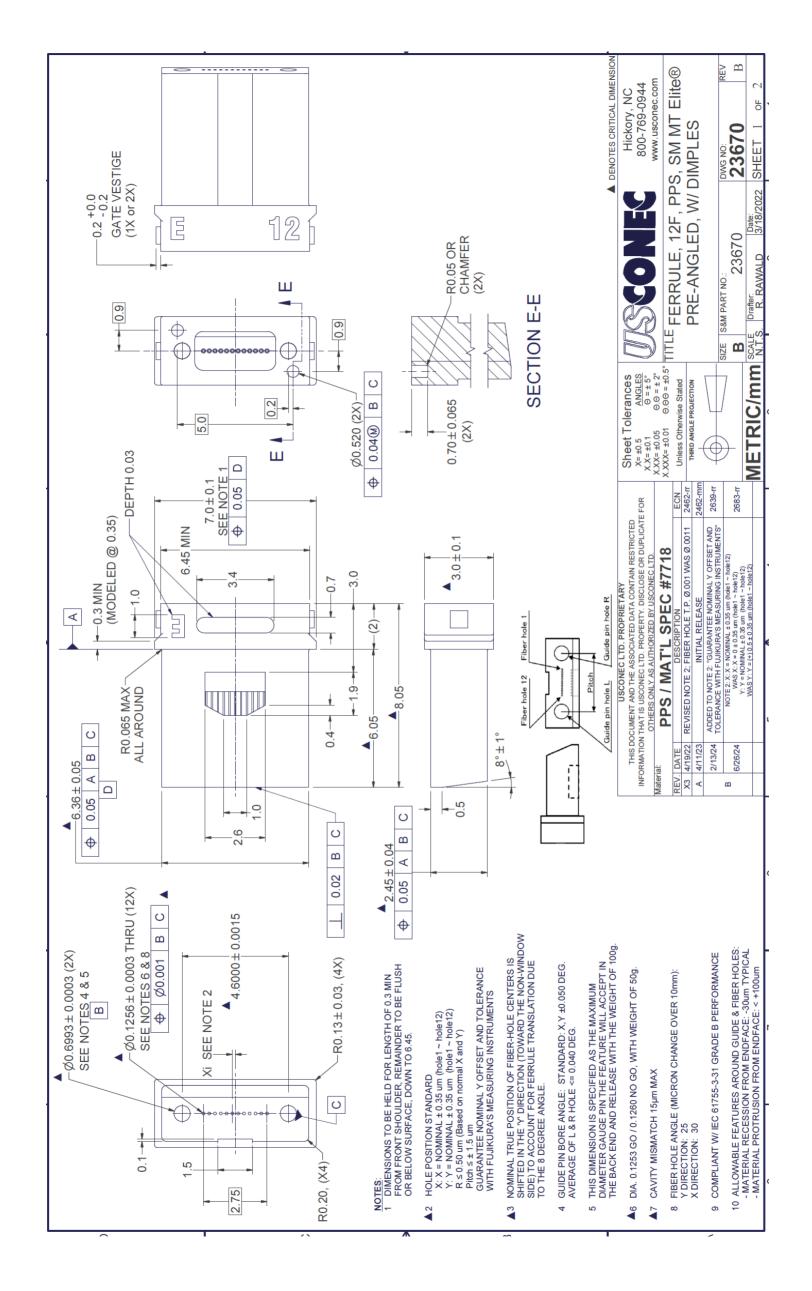
- 1) 試験成績書
  - ・表2の規格を参照し、良否判定を行うこと
  - ・顧客より要求がある場合は、提出する。

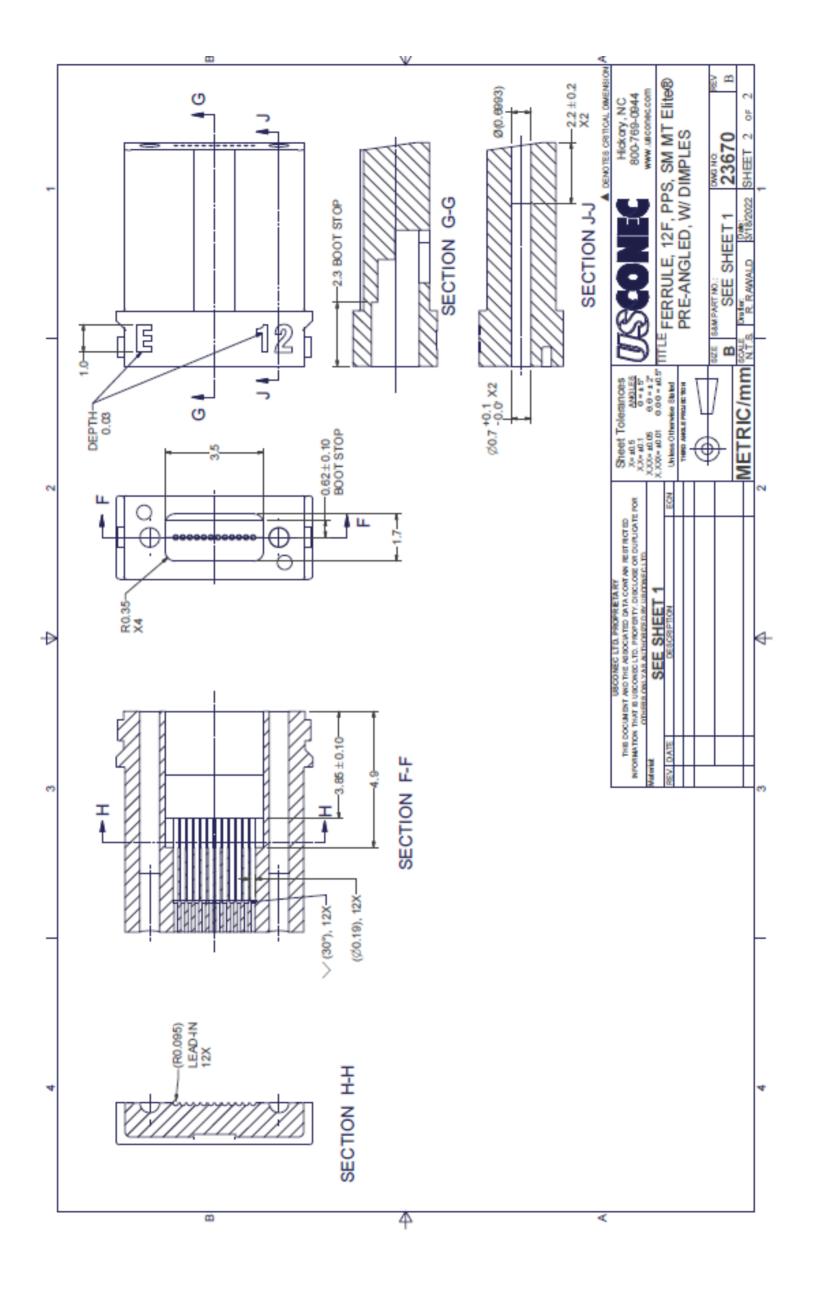
#### 6. その他要求事項

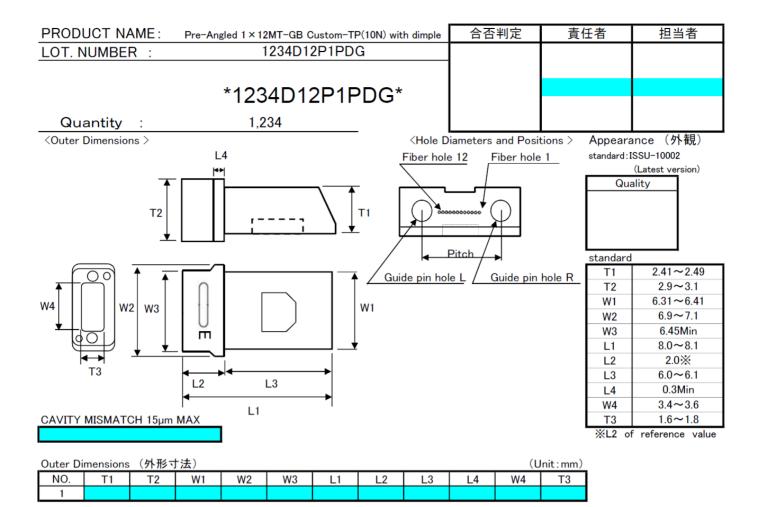
以下の仕様を満足する。

SPPU-10159「化学物質含有規制適合要求共通仕様書」 RQPK-10006「包装基本仕様書」※版数は最新版による。

品質データの要求があった場合は電子ファイルにて品質データを提出する。 生産条件変更時には、あらかじめ生産条件変更の申請書を提出する。







Hole Positions (偏心量)

 $\begin{array}{ll} \mbox{Measurement frequency} &: 10\mbox{pcs/lot} \\ \mbox{standard} &: \mbox{X} & \leqq \pm 0.350\,\mu\,\mbox{m(hole1} \mbox{\sim} \mbox{hole12}) \end{array}$ 

 $Y \leq \pm 0.350 \,\mu \,\text{m(hole1} \sim \text{hole12})$ 

 $R \leq 0.500 \,\mu\,\mathrm{m}$ 

Pitch Less than  $\pm 1.5 \,\mu$  m

(Unit:  $\mu$  m)

													Omer am
decentering		Eccentricity											
		hole1	hole2	hole3	hole4	hole5	hole6	hole7	hole8	hole9	hole10	hole11	hole12
	MAX												
X	MIN												
V	MAX												
1	MIN												
R	MAX												
Pitch	MAX												
Pitch	MIN												

Hole Diameters (微細孔径)

 standard : \$\phi 0.1253mm \sim \phi 0.1259mm\$
 (Unit:mm)

 NO.
 Fiber

 hole1
 hole2
 hole3
 hole4
 hole5
 hole6
 hole7
 hole8
 hole9
 hole10
 hole11
 hole12

 1
 hole3
 hole4
 hole5
 hole6
 hole7
 hole8
 hole9
 hole10
 hole11
 hole12

Fiber hole angle(微細孔傾き)

(Unit:mm)

Hole Diameters (嵌合孔径) All numbers standard :  $\phi$  0.6990 $\sim$   $\phi$  0.6996mm (Gaide)  $\leq$  0.0003mm(Diameter difference)

0.0000

 NO.
 Guide pin hole R
 Diameter difference

 1
 0.0000

2

Guide pin bore angle(嵌合孔傾き) standard:X·Y±0.050deg within

 Average of L & R hole ≤0.040deg (Unit:deg)

 N0.
 X
 Y

 L
 R
 L
 R

 1
 Ave
 Ave
 R
 R
 R

版	日付	内容	理由	担当	照査	承認
1	2024.08.22	光機開発行文書JDHY-75-24-0017を元 に新規発行。		中根	高岡	荒木
2	2024.09.04	[1]検査成績書フォーマットからIL測定項目 削除。 [2]2. 検査 検査項目No.9接続損失および 注釈※9削除。 [3]5. 提出書類/物品 接続損失項目削 除。	[1],[2],[3]USCよりIL省略承認 下りたため。	中根	高岡	荒木